



斑目力曠さん(真言宗大
覚寺派大僧正、校友会東京
支部顧問、1960年龍谷
奨励賞受賞)が、今年2月に
お亡くなりになりました。

斑目さんは、1937年(昭和12)1月30日生まれ。龍谷大学文学部仏教学科、高野山大学院密教研究科で研鑽の後、自動車や百科事典のセールスマンなどを経て、日本電子メモリ工業株式会社(NEMIC)を設立されました。会社経営の苦難を乗り越え株式上場企業にまで経営拡大されました。総理大臣の所信表明演説でも取り上げられ、皆さんよくご存知の「米百俵」のお話があります。その言葉の流行の元になったのが、斑目さんが作られた映画「米百俵 小林虎三郎の天命」です。会社経営の一線を引かれてからは、現在までの日本歴史を見直すということに意欲を持たれ、自身の動画サイト「ひらめきと感動の世界」から多くの動画作品を公開し続けて来られました。「米百俵」を含めて、たくさん動画が公開されています。残念ながらご存命中としては最後の作品になった「江川英龍 日本を守った知られざる英雄」は、徳川幕府側の視点から、日本の歴史を考えるもので、ネット動画を見るような若い世代の目に触れるようにとの思いを込めて作られました。「ひらめきと感動の世界」は「Hirameki.tv」で検索してください。視聴者から応援のコメントがたくさん寄せられています。

(小林成嘉・1976年経済卒)



追悼句 斑目力曠先輩

華やかな袴りの弔花浅き春
「米百俵」遺して逝けり二月尽
大覚寺の花道渡る涅槃西風

(緒方静子・1974年経営卒)

龍谷大学校友会東京支部だより第14号

2022年12月1日発行

●発行：龍谷大学校友会東京支部 〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-2-1岸本ビルディング11階
龍谷大学東京オフィス内 FAX:03-3201-2778
●発行人：大原延恵 ●編集人：小澤直之

「文化のつどい(落語会)・新会員歓迎会」でお会いしましょう。

2023年2月4日は

龍谷大学校友会
東京支部
だより
第14号
2022年12月1日発行

RYUKOKU ALUMNI

新年の2023年文化のつどい(落語会)・新会員歓迎会は、2月4日(土)に開催いたします。昨年と同様に新型コロナウィルスに負けず、対面での開催計画しております。

第一部文化のつどいは恒例の落語会です、龍大落研出身の落語家、桂優々さん(2009年・文卒)と雷門音助さん(2010



2023年2月4日(土)は「文化のつどい(落語会)・新会員歓迎会」でお会いしましょう。

開催日：2023年2月4日(土) 受付開始 12:30
第1部：文化のつどい(落語会) 13:00~13:50 出演：雷門 音助・桂 優々
第2部：新会員歓迎会 14:00~15:30
会場：築地本願寺 第一伝道会館 振風道場
参加者：龍谷大学校友 並びにご家族・知人など
参加費：第1部 無料
第2部 3,000円 初参加者・2020年以降卒業生・大学生以下1,000円
ご家族2,000円(大学生以下のご家族1,000円)
申込締め切り：1月20日(金)までに投函・メールを。



江戸落語の雷門音助さん



上方落語の桂優々さん

年・経営卒)の上方落語、江戸落語です。笑い、泣かせてくれます、新春に大笑いして下さい。

第二部は新会員の歓迎会です。新しく東京に來られました方や既存会員様との食事を通して、気兼ねなく和気あいあいと龍大の話で相互交流をさせていただきます。場所は例年通り築地本願寺第一伝道会館内の振風道場で椅子席を用意しております。校友の方・ご家族の方・お知り合いの方お誘い合わせて是非ご参加をお待ちしております。

対面での開催は新型コロナウイルス感染対策を取り組んで安全第一を優先してまいります。お会いする機会が減り、皆様にお会いできることを楽しみにしています。お申し込みは添付のハガキ又はメールにて受け付けております、申し込み期限2023年1月20日までにご連絡をお願い致します。

(高橋行渡・1986年文卒)

龍谷大学校友会東京支部
『文化のつどい(落語会)・新会員歓迎会』申込み

- 開催日 2023年2月4日(土) 受付開始 12:30
- 会場 築地本願寺 第一伝道会館「振風道場」
- お申し込みについて

第1部 築地寄席 参加します 参加しません
同伴者の有無 あり(人数 名) なし
※第1部のみ参加の場合は参加費無料です。

第2部 新会員歓迎会 参加します 参加しません
同伴者の有無 あり(人数 名) なし
※参加費 お一人3,000円(初参加者・2020年以降卒業生・現役大学生は1,000円)、ご家族は2,000円(但し、大学生以下のご家族は1,000円)当日ご持参下さい。

お名前 _____

(_____)学部・大学院研究科 (_____)年卒業

〒 _____

ご住所 _____

お電話 (_____) _____

e-mail _____

同伴者のお名前 _____

「文化のつどい(落語会)・新会員歓迎会」のお申込みはハガキ・ホームページから

●ホームページ
<http://www.ryukoku-tokyo.info/>

●Facebookページ
<https://www.facebook.com/ruatyo>



ホームページ



Facebook



「2022年度東京支部総会」のご報告



講演中の岡野健二さん



2022年6月18日(土)、コロナ禍環境下での安全対策を講じ、東京支部年次総会が築地本願寺講堂にて開催されました。大原支部長の議事進行により全4議案が審議・承認され、新しい年度がスタートしています。久しぶりにリアルでお会いする皆さん、新たに東京にお越しになった皆さんの笑顔が、とても印象的な会合となりました。

総会終了後、岡野健二(おかのけんじ)さん(1997年社会学部卒・外食チェーン「大阪お好み焼・鉄板焼きパチパチ(88)」店主)による講演『セカンドキャリアを生きる』が行われました。アメリカンフットボールにかけた青春。大学から実業団「富士通フロンティアズ」にかけての栄光と成長への葛藤。大きな転機、そして「パチパチ」が成長してゆく中で岡野さんご自身が経営者として具体的に学んでこられたお話。あきらめない心の大切さを知り、「大人になっても、いつでもリスタートできるんだ」という確信を頂けるものでした。楽しくてわかりやすい前向きなお話に引き込まれながら、コロナ禍に続く悲しい紛争や経済混乱の中で、自らを信じて進むきっかけを得ました。

岡野さんの進歩は今日も続きます。お人柄に魅かれた幅広い方々との交流がメディア掲載やビジネスチャンスを拡げ、コンビニや生活協同組合チャンネルでの販売、さらにはYoutube「おかの焼き」での活躍。これからも校友の先頭を走って頂きたいです!

(名田陽一・1984年経済卒)

龍谷大学東京オフィス兼キャリアセンター 若林雅子 課長(2000年文卒)のごあいさつ

この4月に東京オフィスに 着任したばかりですが、先日6月に開催されました東京支部総会 講演会に参加させていただきました。コロナ禍の中、ご準備も大変だったかと思いますが、2年振りの対面開催にもかかわらず、アットホームな中にも、卒業生同士の強い繋がりを感じ、卒業生皆さまの熱意や東京での活躍にとっても感動いたしました。

私も龍谷大学の校友の一人です。同じ卒業生として、また職員として、東京支部の方々と、また首都圏でご活躍されておられます卒業生の方々に少しでもお力になりたいと思いますので、今後ともどうぞよろしくお願い致します。最後になりましたが、校友会東京支部のますますのご発展を祈念しております。

郵便はがき

1000005

63円切手を貼ってお出ください。

東京都千代田区丸の内2-2-1
岸本ビルディング 11F
龍谷大学東京オフィス内

龍谷大学校友会東京支部
「文化のつどい(落語会)
・新会員歓迎会」係

谷口将隆・世界チャンピオンが王座防衛に成功

谷口世界チャンピオンを囲んで



4月22日、龍谷大学ボクシング部出身の谷口将隆選手(WBO世界ミニマム級チャンピオン・龍谷大学2016文卒)の初防衛戦が後楽園ホールで開催され、首都圏在住の校友が多数応援観戦に駆け付けました。

前日の検量で挑戦者の石澤開選手が体重オーバーとなり試合開催が危ぶまれましたが、谷口選手が勝てばベルトは防衛できるが、負ければベルトの移動は無いが剥奪となるという規程の下での開催となりました。

試合前、両選手の体重差が谷口選手に不利にならないか心配もありましたが、いざ、試合が開始されると谷口選手の手まさ目立ち効果的なパンチが石澤選手を圧倒する展開となり、迎えた11ラウンド2分29秒、谷口選手の左ストレートが決まり石澤選手が棒立ちとなったところでレフリーストップとなりました。

谷口選手が見事な初防衛を果たしました。

応援に駆けつけた校友会メンバーの歓喜する様子も印象的なものとなりました。

(養城吉夫・1974年文卒)



明治神宮野球大会で龍谷大学を応援

昨年の関西六大学秋季リーグを優勝、関西五連盟第二代表として11年ぶり4回目の出場を果たした龍谷大学は昨年11月20日の1回戦で神奈川大学と対戦。東京支部では東京オフィスと連携して応援観戦者を募集。校友会本部の案内はがきとの相乗効果もあって、当日は100名を超える校友が神宮球場に集まりました。コロナ禍で声援や楽器演奏ができずに拍手のみの応援でしたが、相手校を圧倒しました。試合は惜敗でしたが、久しぶりのリアルなイベントを通じて、改めてリアルならではの楽しさと喜びを実感しました。

(松田信一・1987年経済卒)

会場 築地本願寺 第一伝道会館・振風道場

〒104-8435 東京都中央区築地3-15-1

- 東京メトロ 日比谷線「築地」駅 徒歩1分 (出口1を上がって左へすぐ。出口2からは地上の陸橋または横断歩道です)
- 東京メトロ 有楽町線「新富町」駅 徒歩5分 (出口4から新大橋通りを進行方向・南西に進む)
- 都営地下鉄 浅草線「東銀座」駅 徒歩5分 (出口5から晴海通りを歌舞伎座方面・南東に進む)
- 都営地下鉄 大江戸線「築地市場」駅 徒歩5分 (出口A1から新大橋通りを築地場外市場方面・北東に進む)

